

Cocoaで マルチウインドウ

成田 丞

mindtools@mac.com

<http://www.mindtools.com>

複数のWindowを扱う

NSDocumentと

NSDocumentControllerのお話ではない。

データの持ち方や表示の仕方のお話。

成田は本当はなんて用語かを判ってない。

何をしているかも判ってない。

毎度のように勝手に飛ばして行きます。

最もシンプルなGUIアプリケーション構造



アプリケーション



データモデル



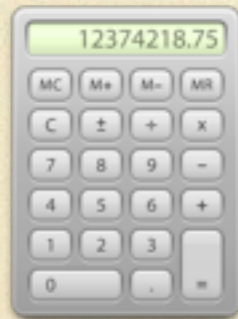
ウィンドウ

一つのアプリ

一つのモデル

一つのウィンドウ

例えば以下のようなアプリ



計算機



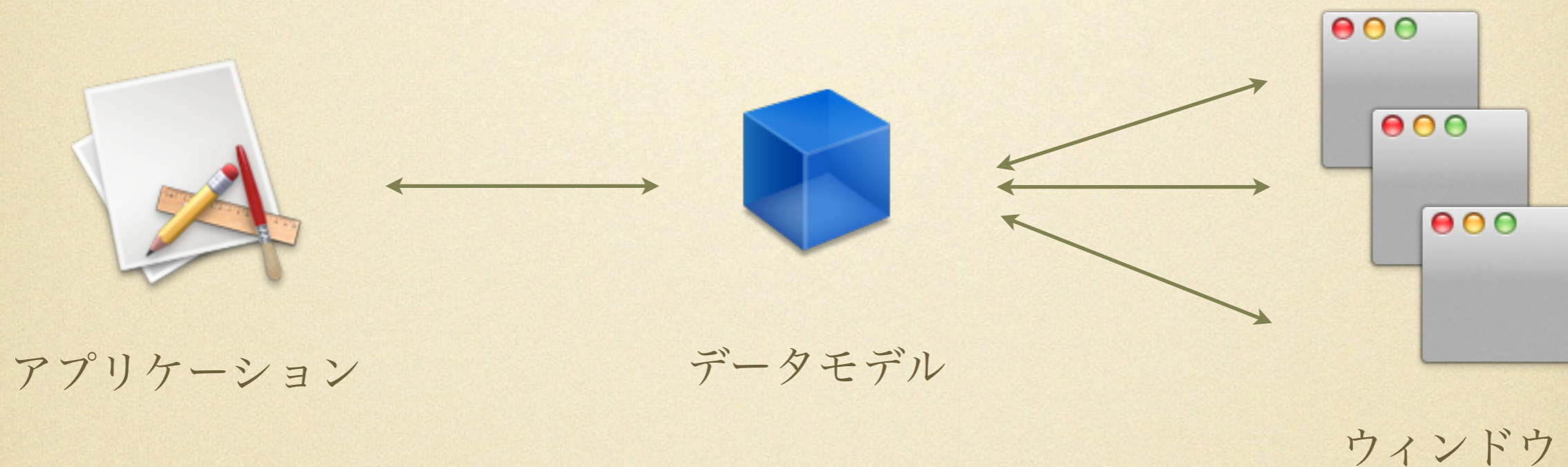
AppStore



Photo Booth

最もシンプルなマルチウインドウ

GUIアプリケーション構造



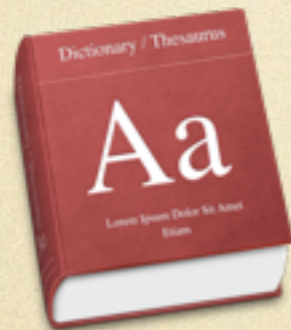
同一の**Model**を複数の**View**で表示している

一つのアプリ
一つのモデル
複数のウインドウ

例えば以下のようなアプリ



Cocoa Browser

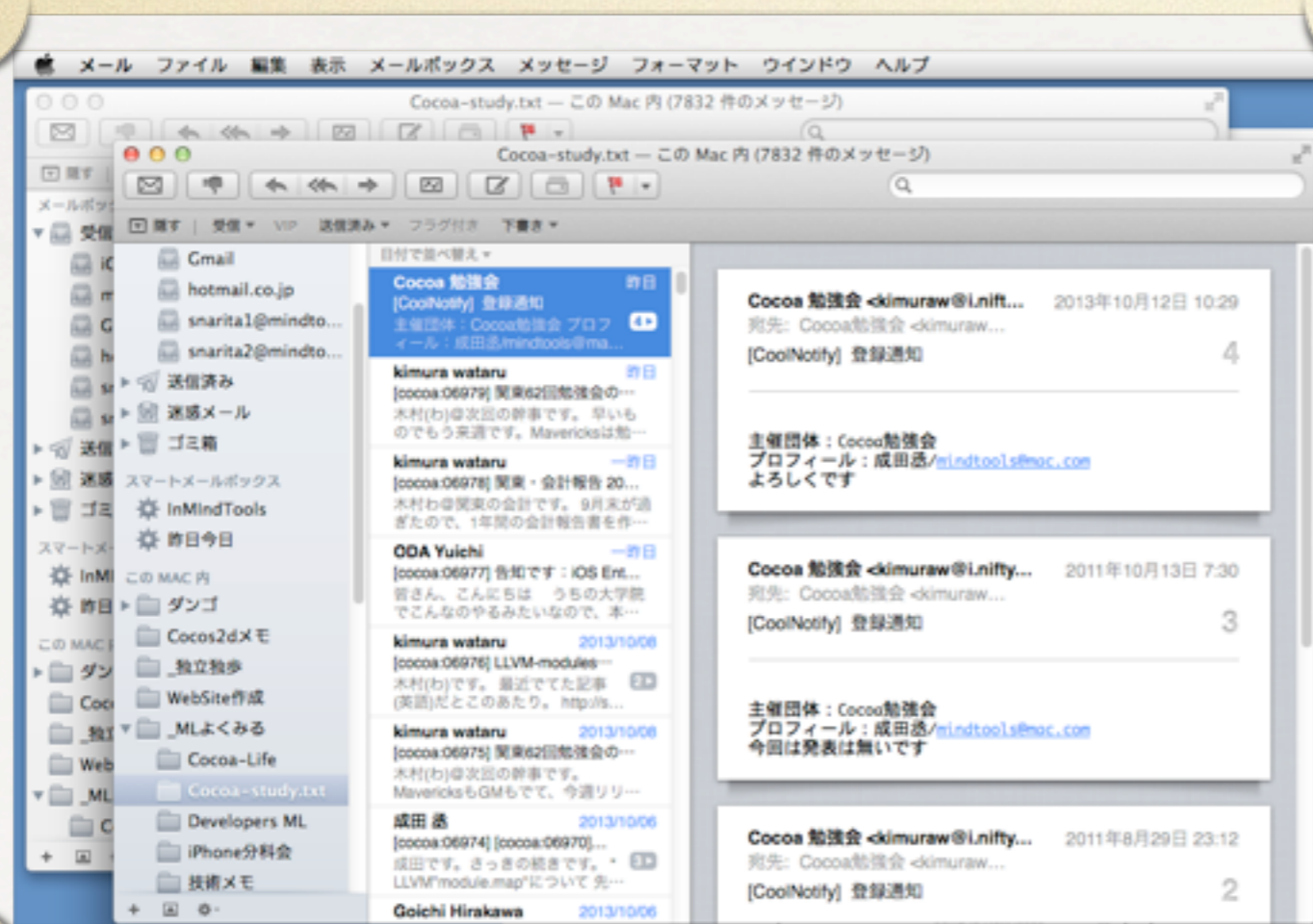


辞書



Mail

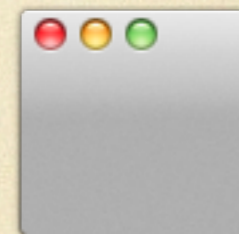
例えば以下のような表示



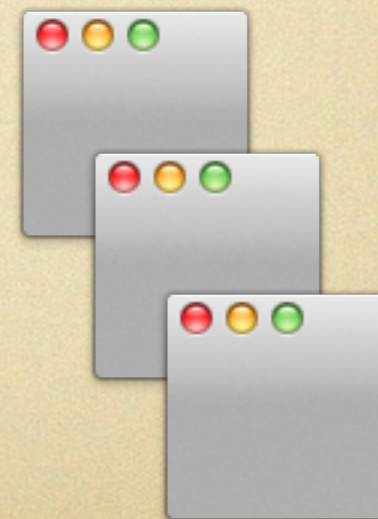
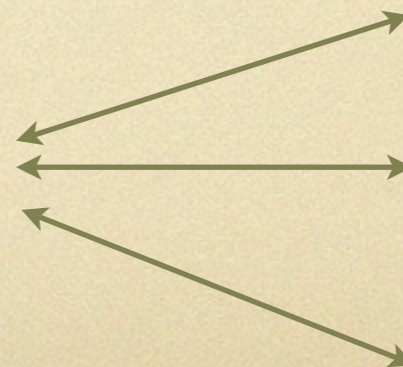
同じデータを別
Windowで表示し
ている

命名

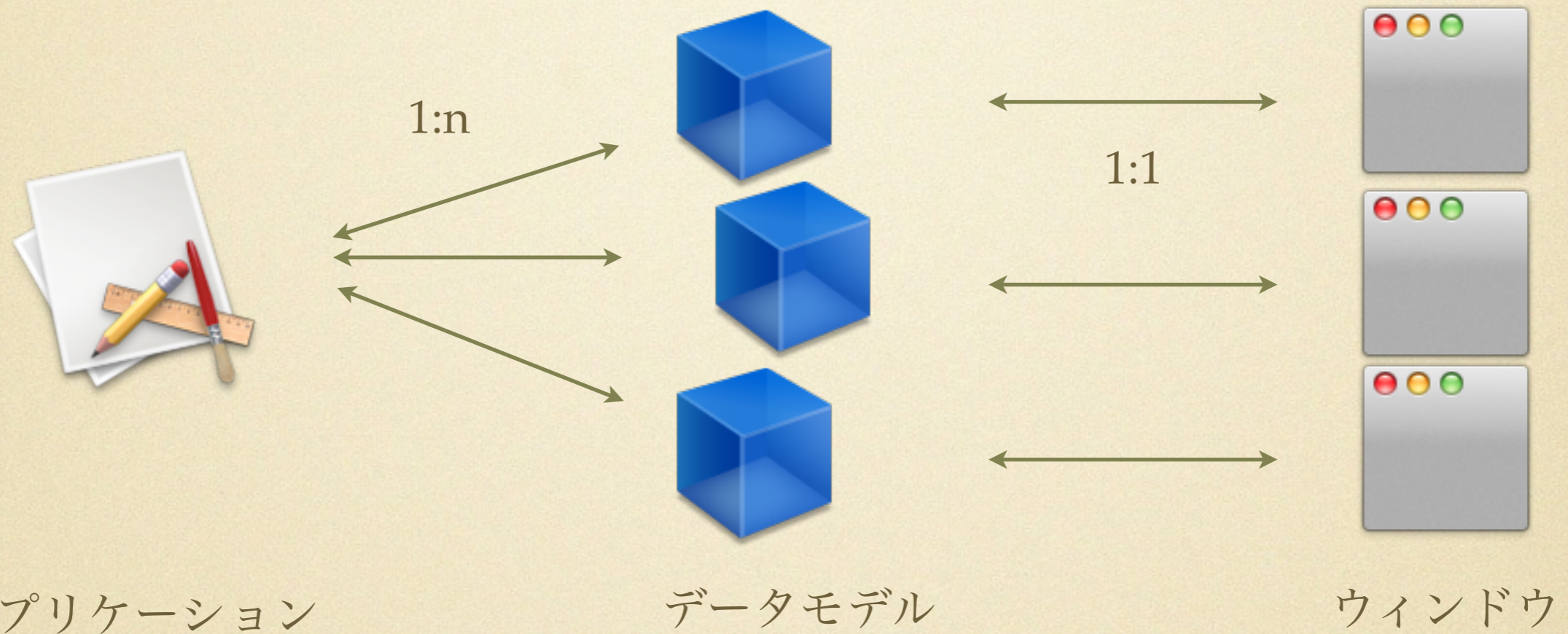
1M1W型



1MnW型



ドキュメントベースアプリケーション構造



一つのアプリ
n個のモデル
n個のウィンドウ

ModelとViewは1:1

例えば以下のようなアプリ



Pages



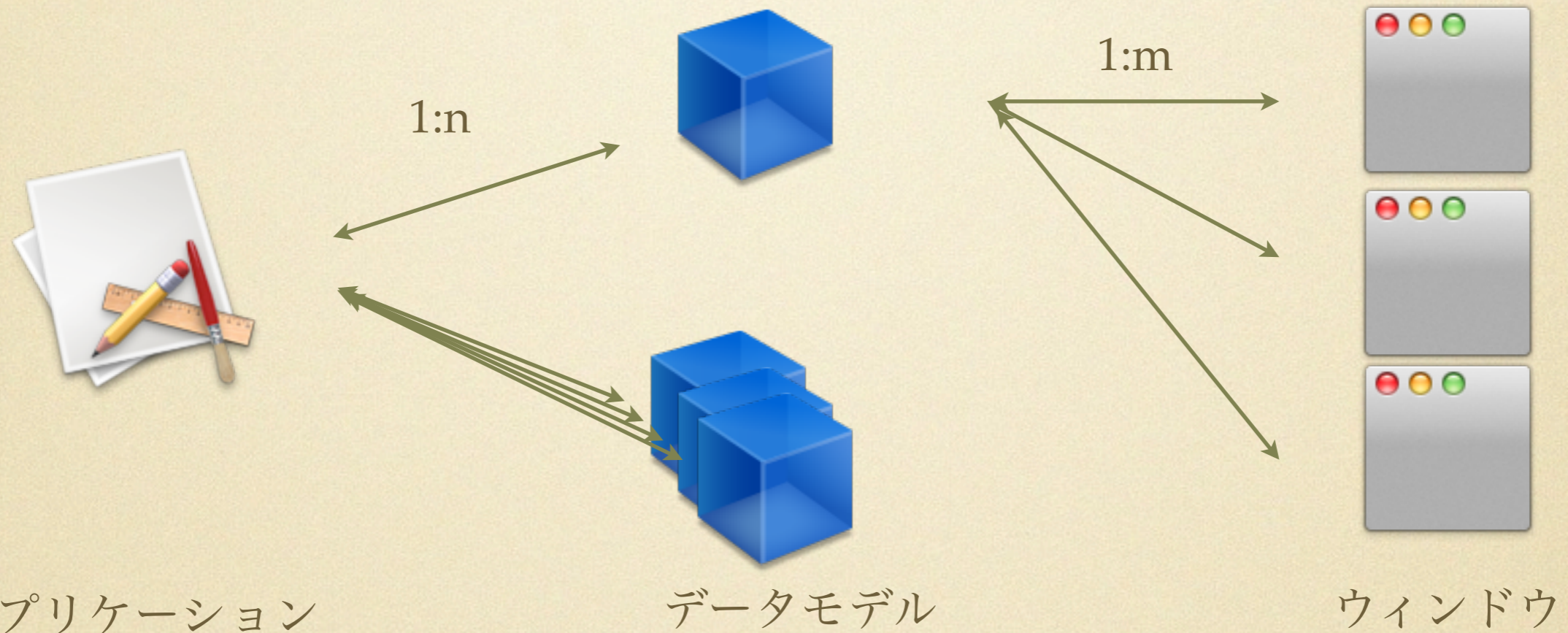
Keynote



Numbers

ドキュメントベース マルチウインドウ

アプリケーション構造



アプリケーション

データモデル

ウィンドウ

一つのアプリ

n個のモデル

m個のウィンドウ

同一の**Model**を複数の**View**で表示している

例えば以下のようなアプリ



OmniGraffle Pro

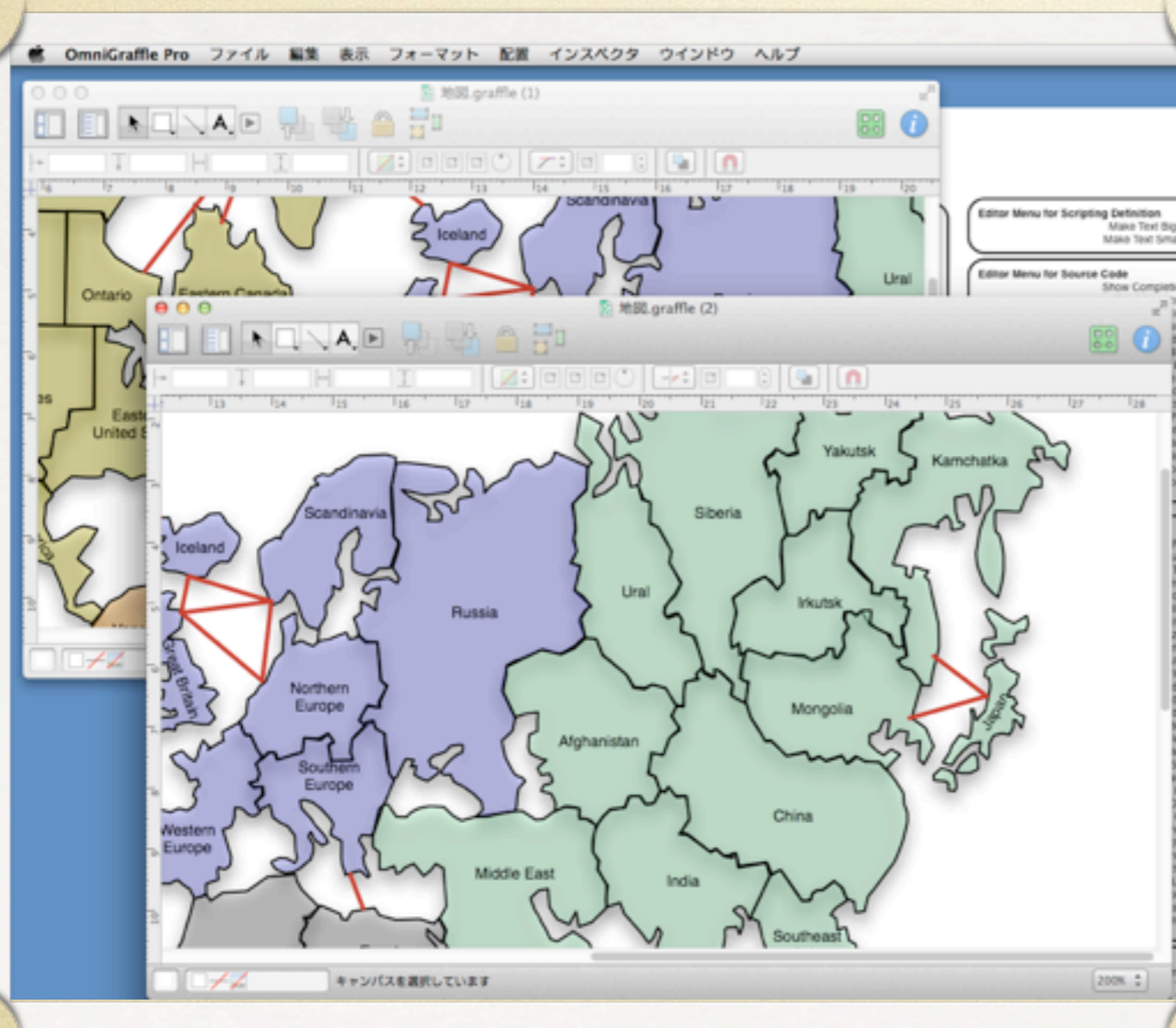


PhotoShop CS



MS-Word

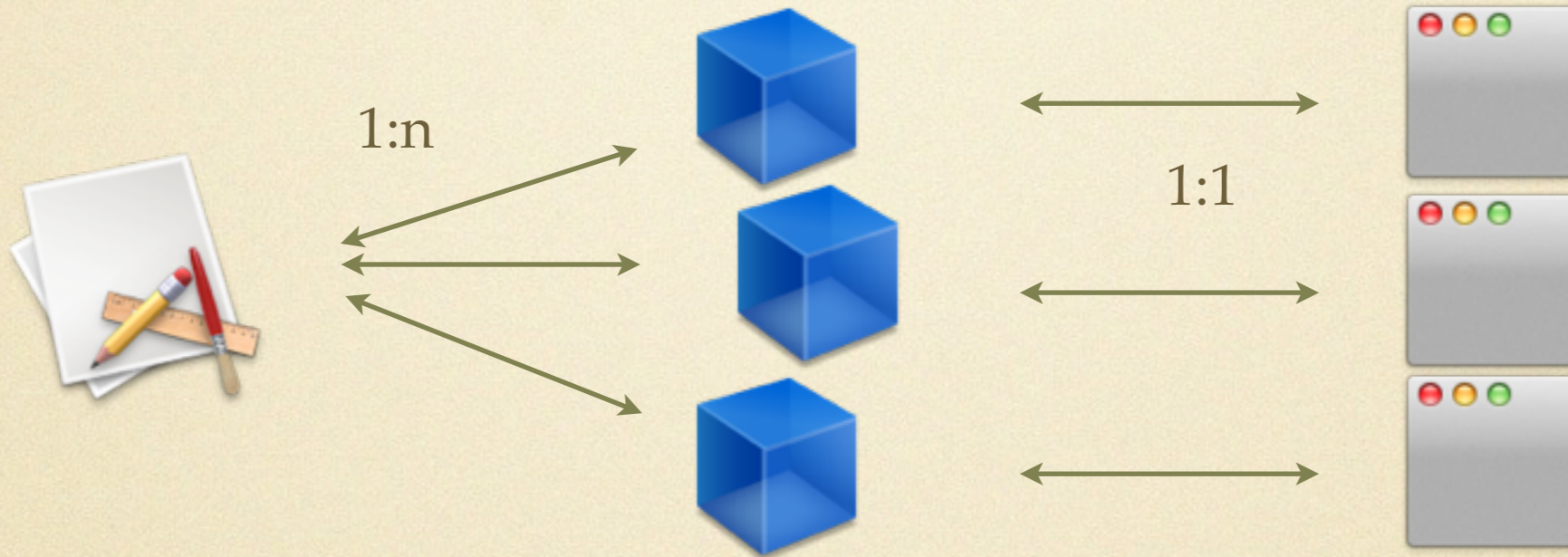
例えば以下のような表示



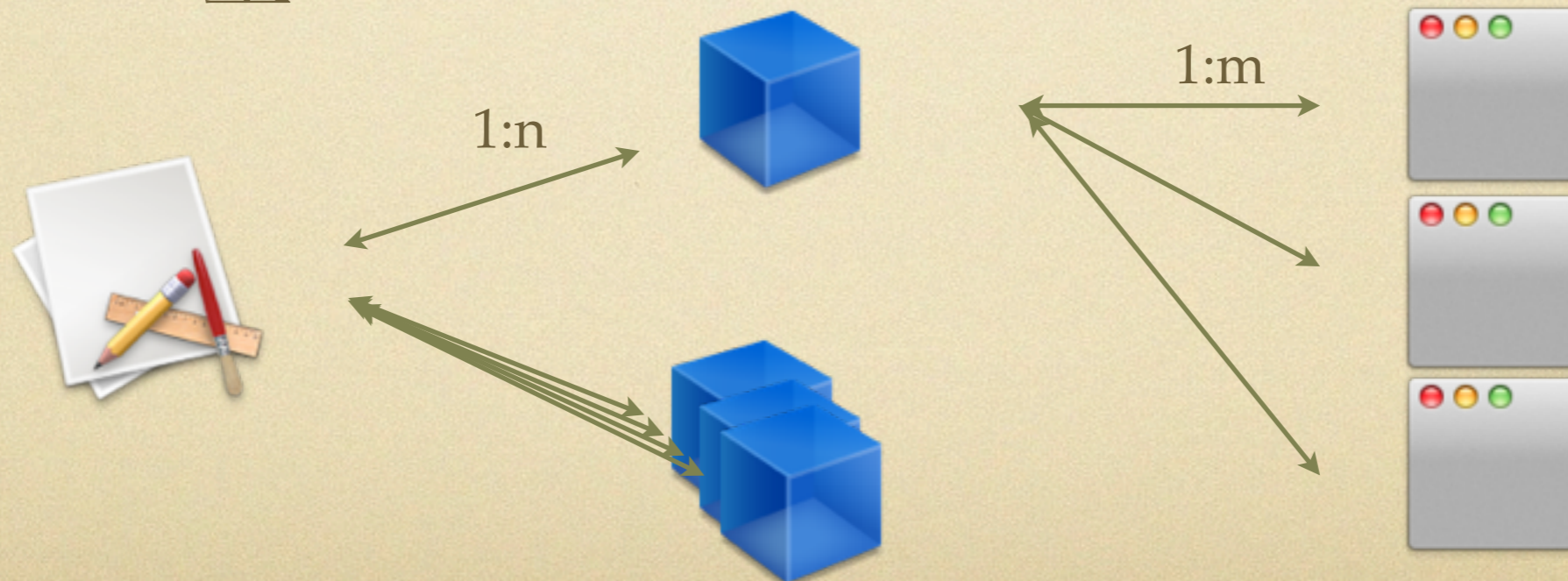
同じファイルを別
Windowで表示し
ている

命名

nM1W型



nMmW型



考えを整理する

分類してみる

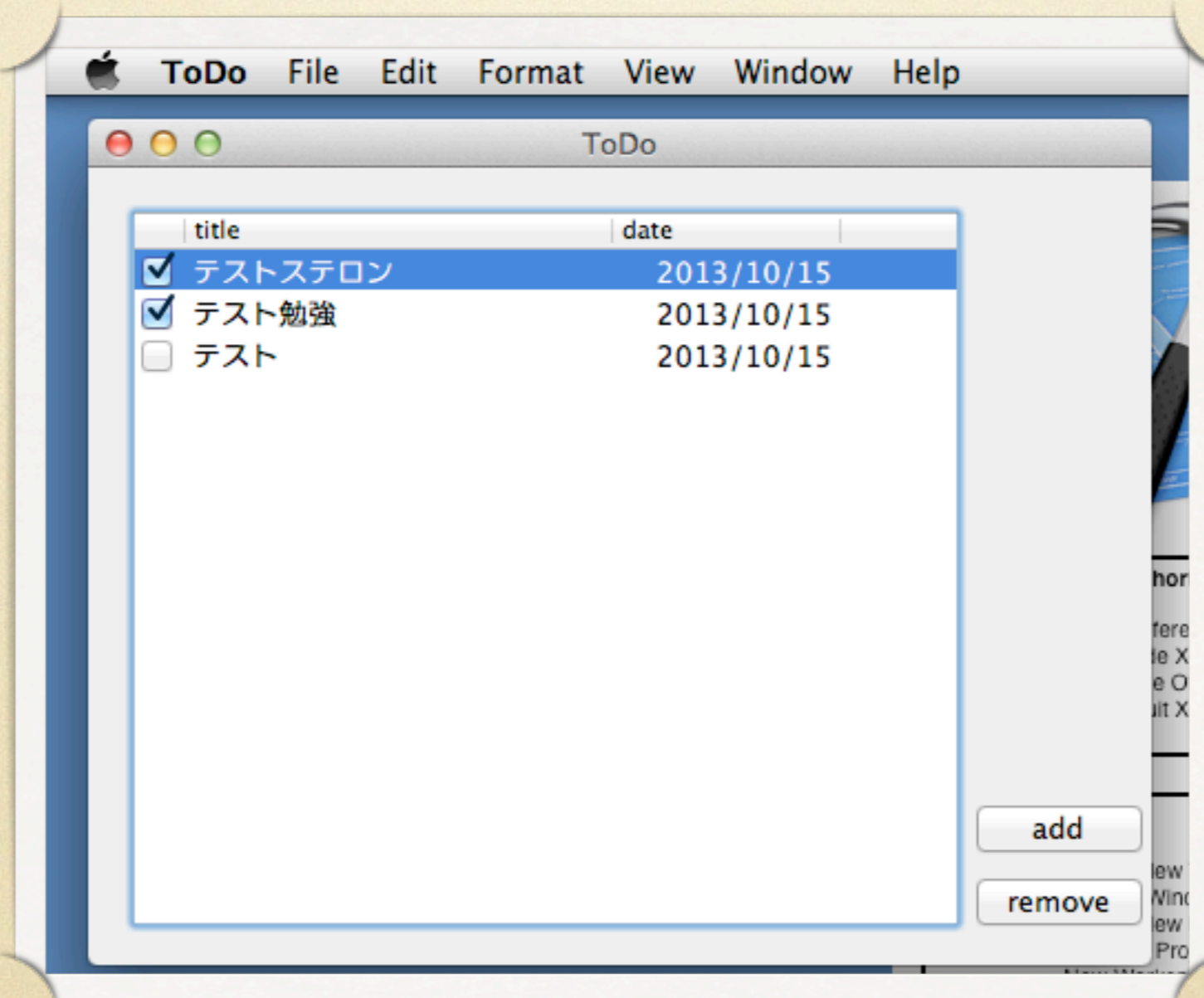
1M1W型	単機能なユーティリティー
1MnW型	ファイルを意識させない非ドキュメントモデル
nM1W型	標準的なドキュメントモデル
nMmW型	大型のグラフィックソフト的な何か

ライブラリのサポート

1M1W型	なし。無くても平気
1MnW型	特になし。でもコレ本命じゃねーの？
nM1W型	NSDocumentとNSDocumentController
nMmW型	メソッドのオーバーライドで対応

実装しながら考える

ToDo アプリを作る



仕様

- 項目の追加と削除
- Undo / Redo
- モデルデータの保存と読み込み
- window状態の保存と再生

ほとんど**CoreData**と**binding**に御任せです。

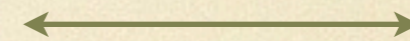
1M1W型



アプリケーション



データモデル



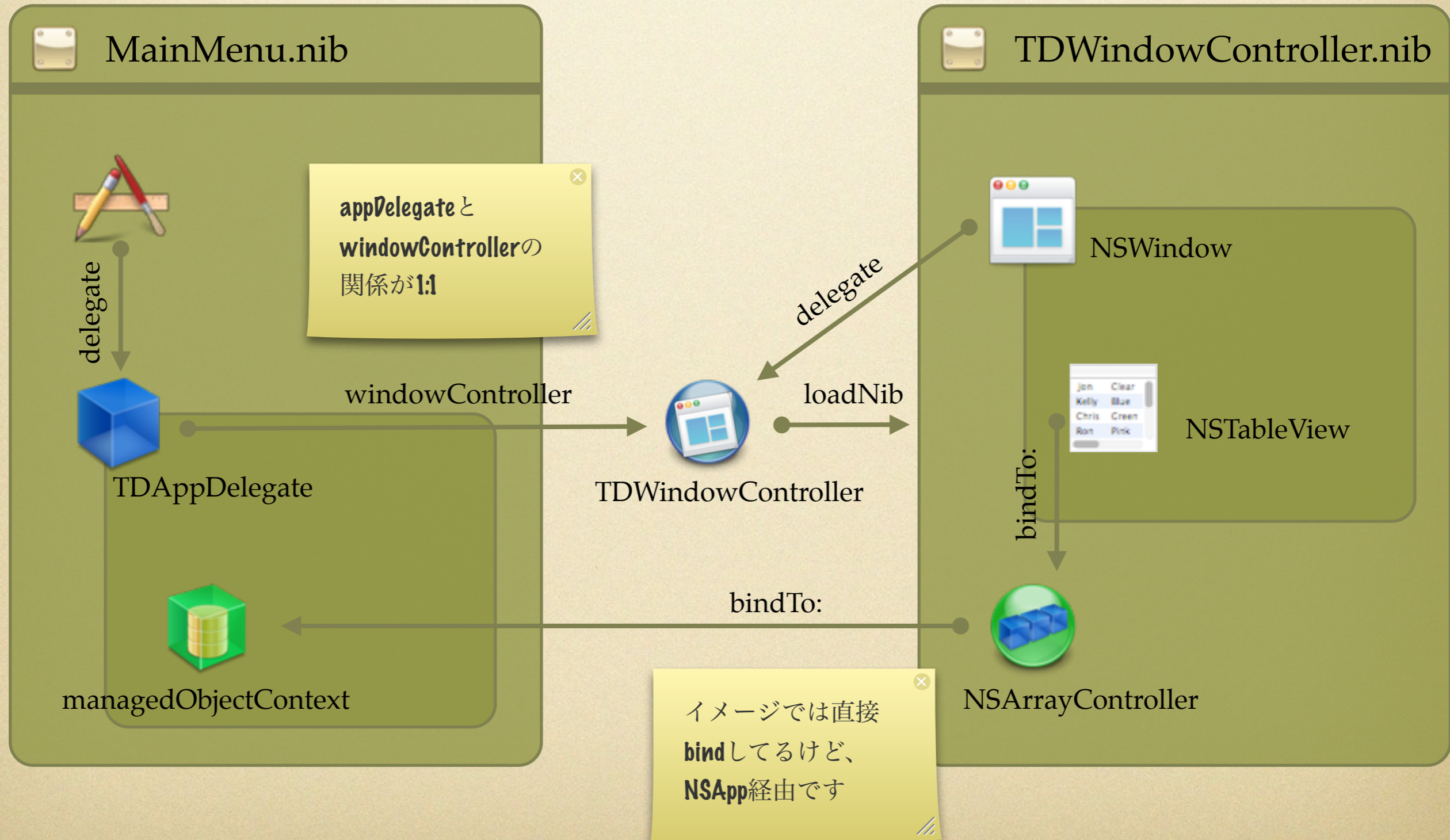
ウィンドウ

サンプルコードは `ToDo_1M1W` です

コード & Nib

TDAppDelegate	Application delegate。 起動と同時にTDWindowControllerのインスタンス化でWindowを開く以外は、CoreDataのメンテナンスコード。
MainMenu.xib	メニューの作成と、TDAppDelegateのインスタンス化をしています。 Windowをインスタンス化はTDWindowController.xibで行っています。
TDWindowController.h.m	TDWindowController.nibの読み込みと、ソート項目と選択項目の状態保存をやっています。選択項目の状態保存出来ないバグあり。
TDWindowController.xib	Windowのインスタンス化とGUIパーツをCoreDataへのBindingを行います。
ToDoItem.h.m	CoreDataのクラス。初期値に作成日を入れる為に作った。

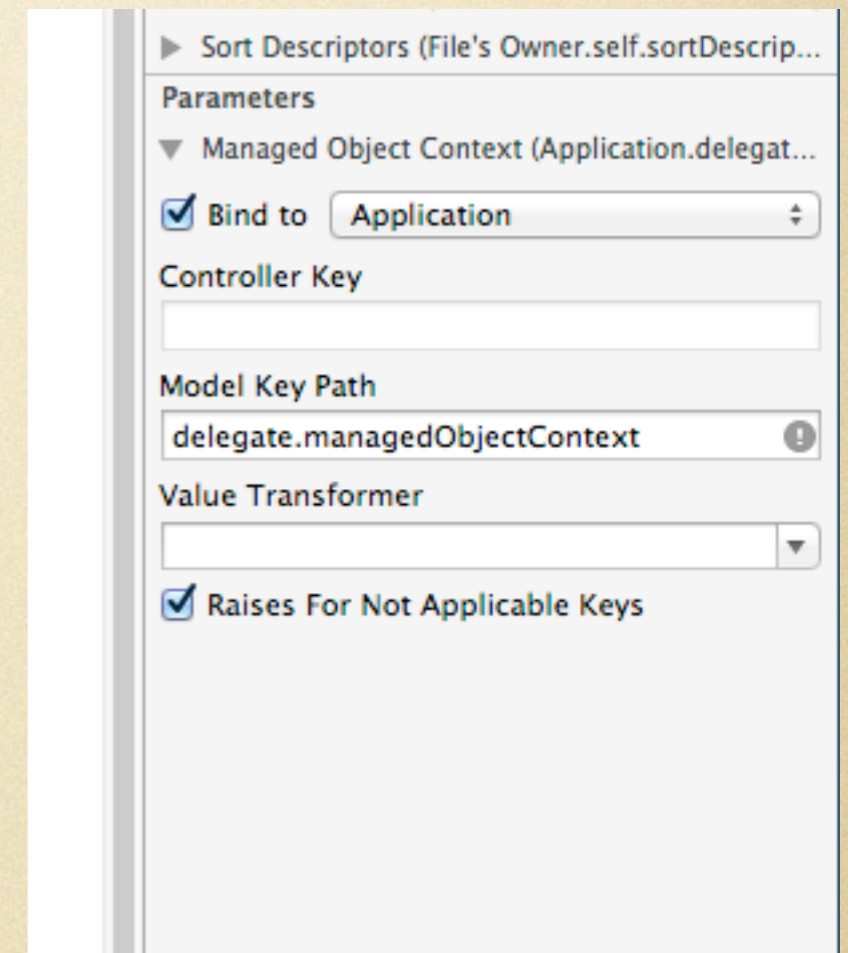
Object グラフ



見所

TDWindowController.xib

Applicationは何処でもアクセス可能なので、
delegate.managedObjectContext
と手繰れる。



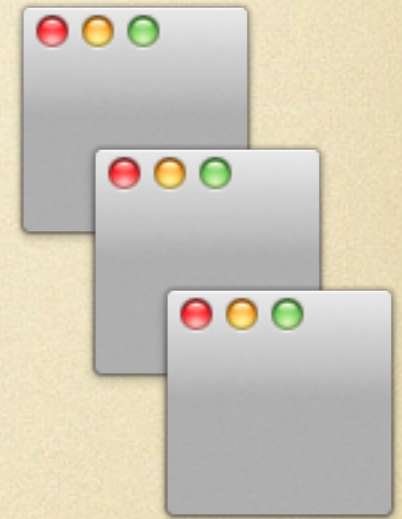
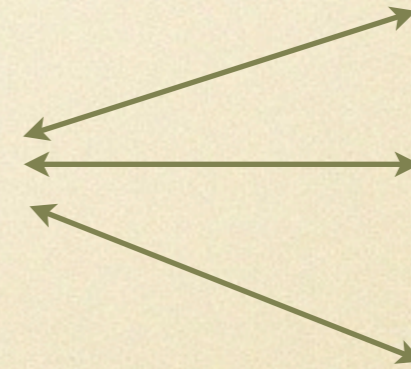
1MnW型



アプリケーション



データモデル

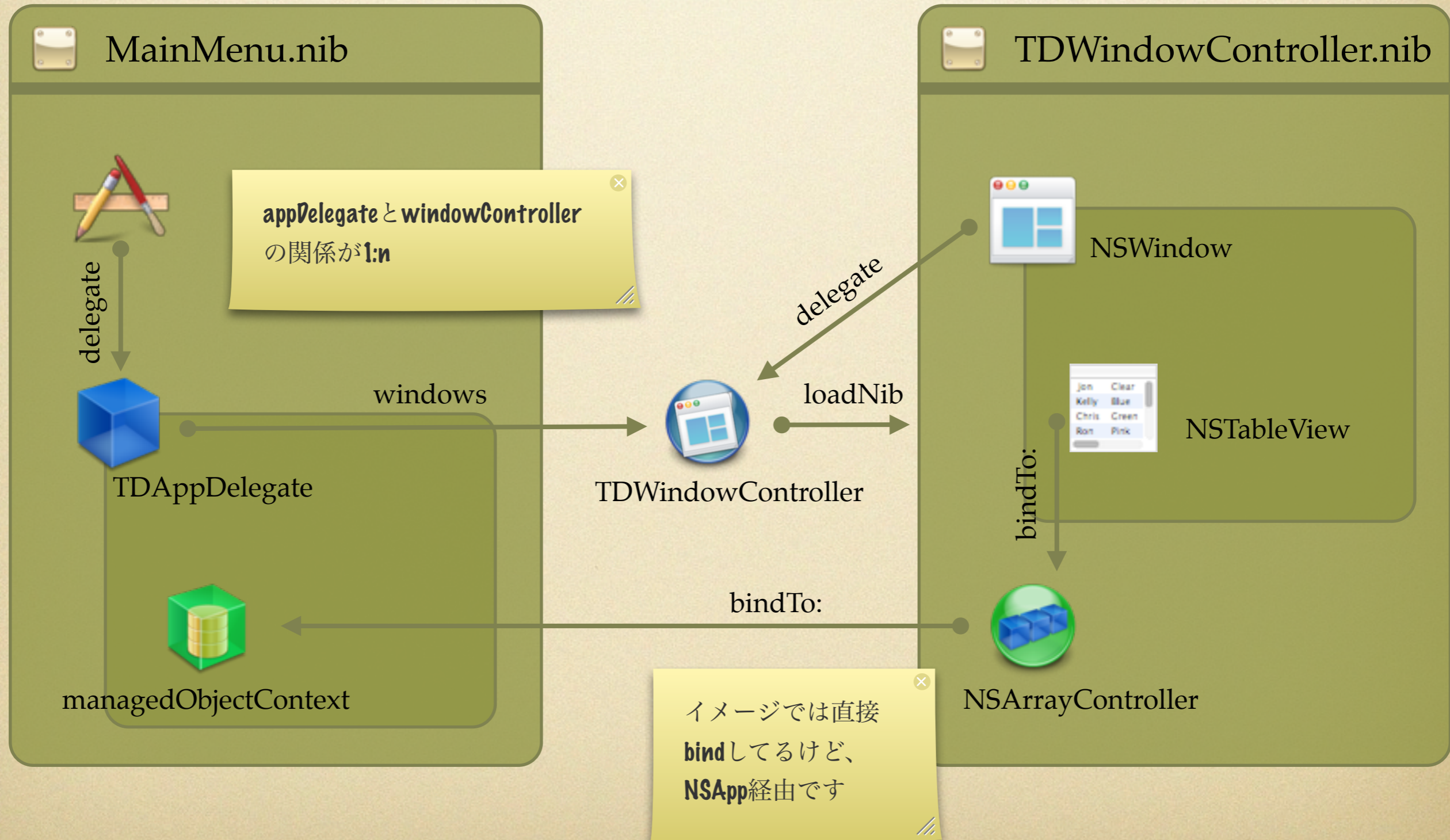


ウィンドウ

コード & Nib

TDAppDelegate	Application delegate。
MainMenu.xib	メニューの作成と、TDAppDelegateのインスタンス化をしています。
TDWindowController.h.m	TDWindowController.nibの読み込みと、ソート項目と選択項目の状態保存をやっています。選択項目の状態保存出来ないバグあり。
TDWindowController.xib	Windowのインスタンス化とGUIパーツをCoreDataへのBindingを行います。
ToDoItem.h.m	CoreDataのクラス。初期値に作成日を入れる為に作った。

Object グラフ



見所

[TDAAppDelegate synchronizeWindowIdentifier]

windowの増減の毎に呼出して、**window**の**identifier**を付け直しています。

```
#define kTDWindowIdentifierLabel @"TDWindowController:"
- (void) synchronizeWindowIdentifier
{
    for( TDWindowController* i in self.windows )
    {
        i.window.identifier = [NSString stringWithFormat:(kTDWindowIdentifierLabel @"%lu"),
                               [self.windows indexOfObject:i]];
    }
}
```

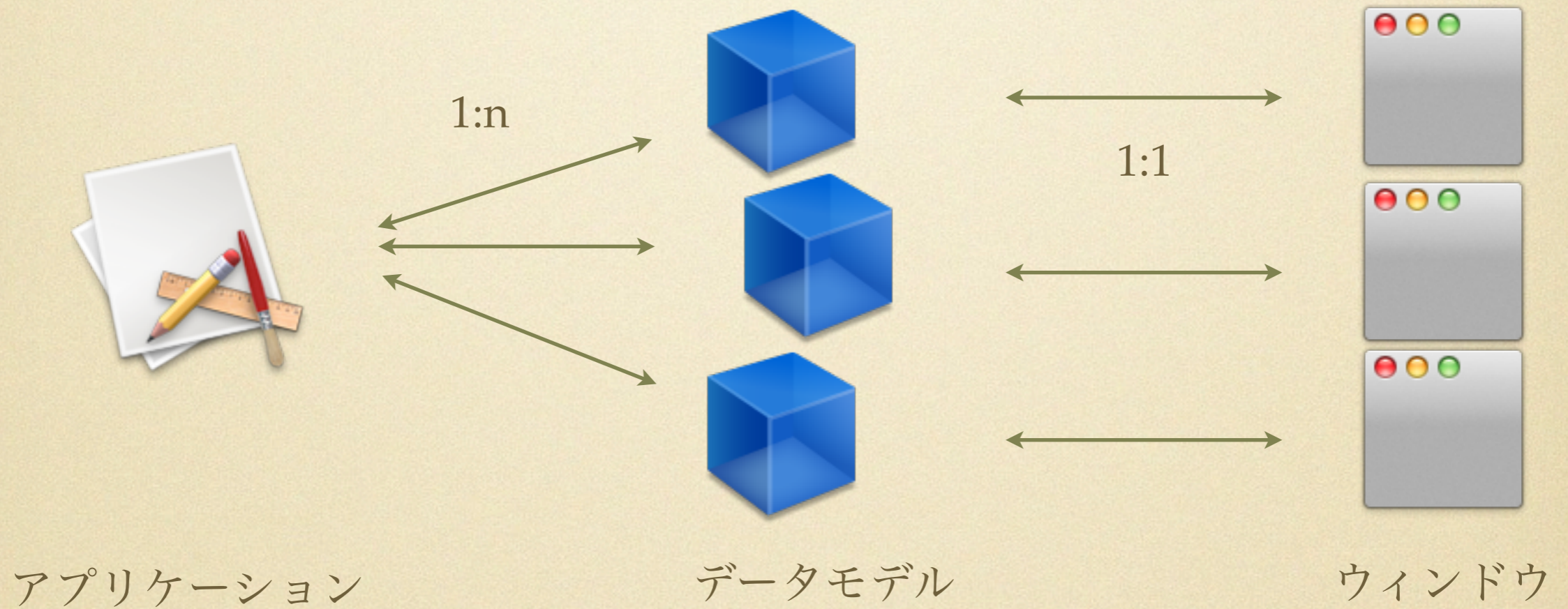
見所

[TAppDelegate restoreWindowWithIdentifier.....

```
+ (void)restoreWindowWithIdentifier:(NSString *)identifier
    state:(NSCoder *)state
    completionHandler:(void (^)(NSWindow *, NSError *))completionHandler
{
    // 詳細はコードを見てもらうとして、処理は
    // identifierを調べてを、“クラス名:連番”のフォーマットで分轄。
    // windowの数が少なければ新規にWindowControllerを作る
    // 数が十分であれば連番の番号のwindowの状態を復帰させる
}
```

この復帰作業やidentifierの名前付けをwindow毎に行う事でWindowを動的に持っても自然に復帰出来るようにしている

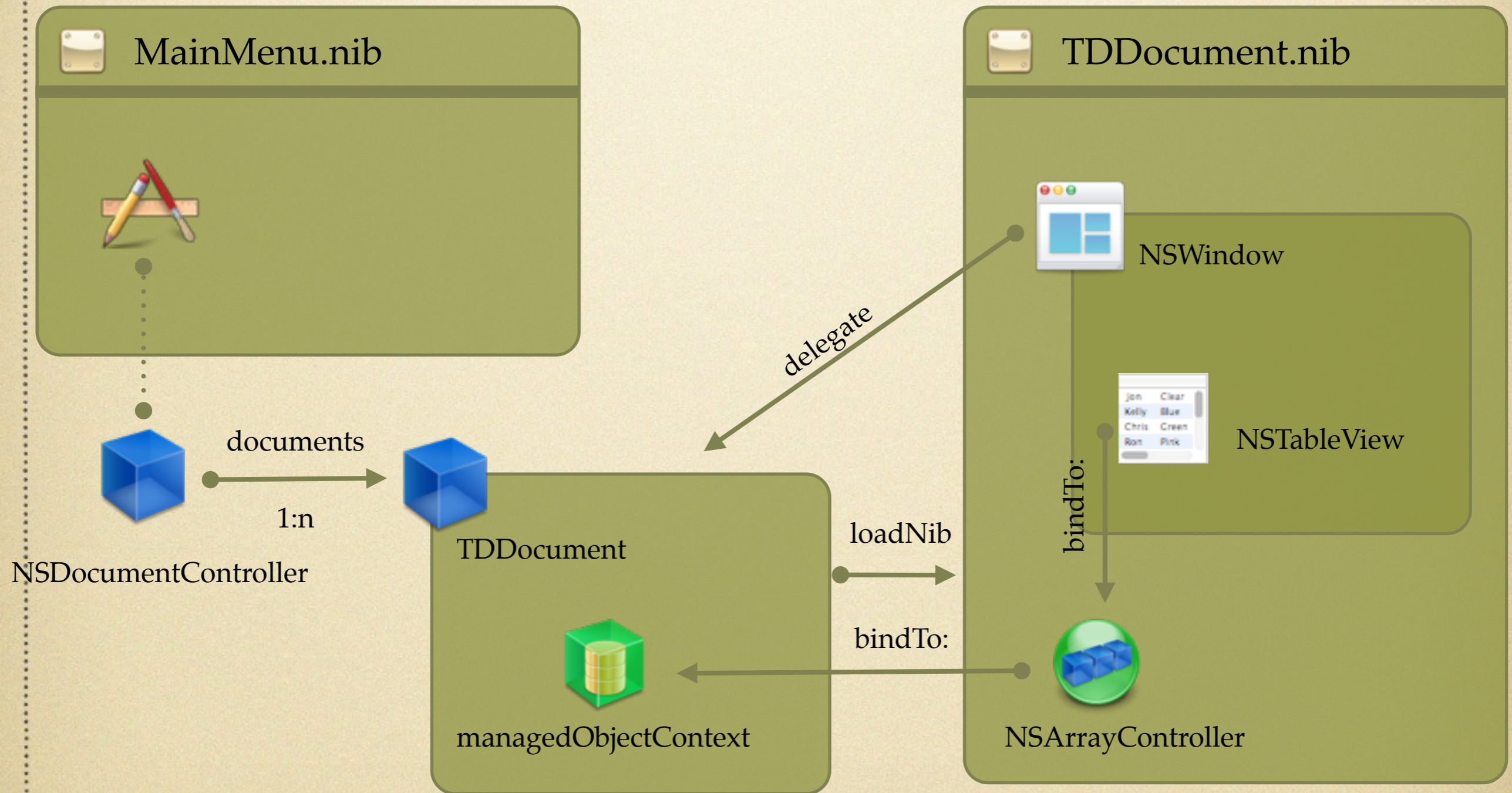
nM1W型



コード & Nib

MainMenu.xib	メニューの作成だけ
TDDocument.h.m	TDDocument.xib の読みみと、ソート項目と選択項目の状態保存をやってます。選択項目の状態保存出来ないバグあり。
TDDocument.xib	Windowのインスタンス化とGUIパーツをCoreDataへのBindingを行って ます。
ToDoItem.h.m	CoreDataのクラス。初期値に作成日を入れる為に作った。

Object グラフ



file's owner 経由で bind しています

見所

TDDocument.m 多分一番シンプル

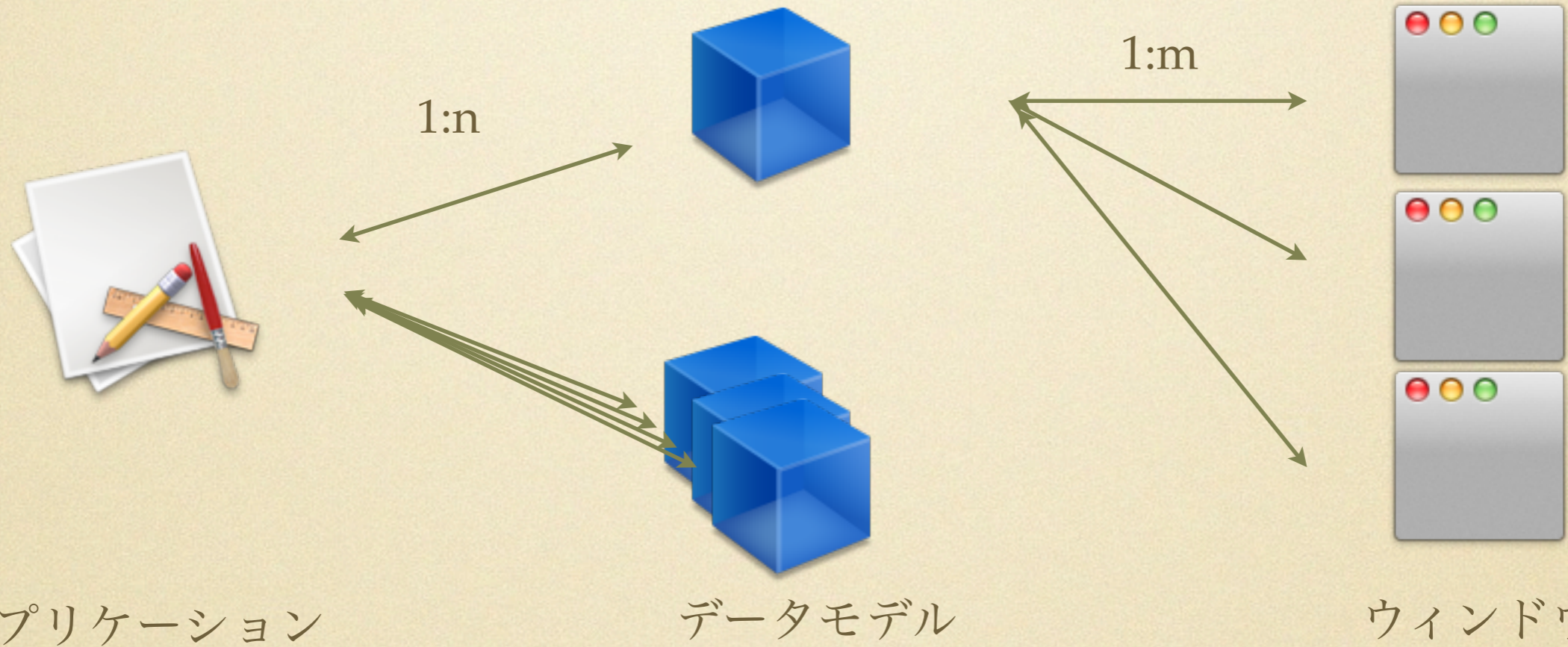
状態の保存と復帰を行っている

- (void)encodeRestorableStateWithCoder:(NSCoder *)coder;
- (void)restoreStateWithCoder:(NSCoder *)coder

状態が変化した事を知らせるためだけに、"invalidateRestorableState"を呼出しています。

- ```
- (void) setSortDescriptorArray:(NSArray *)sortDescriptorArray
{
 _sortDescriptorArray = sortDescriptorArray;
 [self invalidateRestorableState];
}
```

# nMmW型



アプリケーション

データモデル

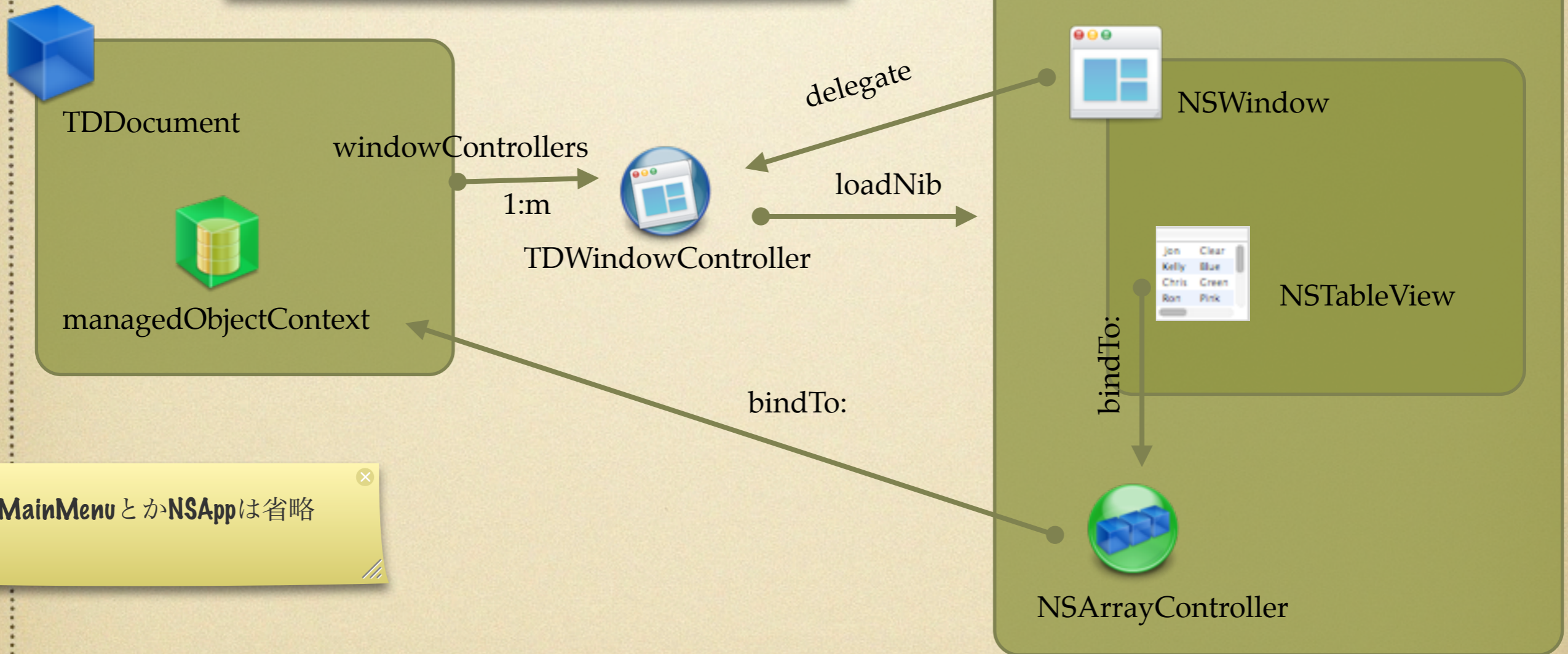
ウィンドウ

# コード & Nib

|                               |                                                                        |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <b>MainMenu.xib</b>           | メニューの作成だけ                                                              |
| <b>TDDocument</b>             | WindowControllerの作成/削除を行う事で複数Windowへの対応。                               |
| <b>TDWindowController.h.m</b> | TDWindowController.nibの読み込みと、ソート項目と選択項目の状態保存をやっています。選択項目の状態保存出来ないバグあり。 |
| <b>TDWindowController.xib</b> | Windowのインスタンス化とGUIパーツをCoreDataへのBindingを行います。                          |
| <b>ToDoItem.h.m</b>           | CoreDataのクラス。初期値に作成日を入れる為に作った。                                         |

# Object グラフ

TDDocument と TDWindowController の関係は 1:m



MainMenu とか NSApp は省略

file's owner 経由で bind しています

# 見所

## TDDocument.m

1MnW型と同じようにここで、Identifierの更新と、windowの作成を行っています。

- (void) synchronizeWindowIdentifier

- (void) restoreDocumentWindowWithIdentifier:(NSString \*)identifier .....

windowが追加/削除される毎に、Identifierとタイトルの更新を行っています

- (void) addWindowController: (NSWindowController \*)windowController

- (void) removeWindowController: (NSWindowController \*)windowController

# 見所

## TDWindowController

```
// クラス名と同じnibファイルを読み込ませる
- (NSString *)windowNibName
{
 NSString* theSuperWindowNibName = [super windowNibName];

 if(theSuperWindowNibName != nil && ![theSuperWindowNibName isEqualToString:@""])
 {
 return theSuperWindowNibName;
 }
 else
 {
 NSString* theClassName = NSStringFromClass([self class]);

 return theClassName;
 }
}
```

# 見所

```
// window毎に"ドキュメント名:(番号)"なタイトルを付ける
- (NSString *) windowTitleForDocumentDisplayName: (NSString *)displayName
{
 if ([self document] != nil){
 NSString* theDisplayName;
 NSArray* theWinCtrls;

 theDisplayName = [[self document] displayName];
 theWinCtrls = [[self document] windowControllers];

 if([theWinCtrls count] > 1){
 NSUInteger theIndex;
 NSString* theResult;

 theIndex = [theWinCtrls indexOfObject:self] + 1;
 theResult = [NSString stringWithFormat:@"%@:(%lu)", theDisplayName, theIndex];
 return theResult;
 }
 else
 {return [super windowTitleForDocumentDisplayName:displayName];}
 }
 else
 {return [super windowTitleForDocumentDisplayName:displayName];}
}
```

# 感想はこんな感じ

|       |                  |
|-------|------------------|
| 1M1W型 | nibの分轄以外はふつー     |
| 1MnW型 | 少しのコード追加でも資料が少ない |
| nM1W型 | 多分一番シンプル         |
| nMmW型 | nibの分轄と少しのコード追加  |



まとめ



アプリケーション



データモデル



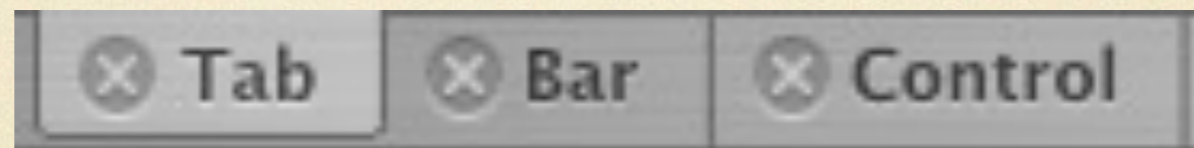
ウィンドウ

これらの関係を1:nの関係にする手法の説明でした。

でも問題があります。

# Tab interface

タブ



`windowController`経由で`model`にアクセスしてはイケナイ。

`NSDocument`と`NSWindowController`の関係も見直す必要あり

# Pane interface

ペイン



**NSSplitterView**じゃないよ。

分轄した画面がそれぞれ同じモデルの同じ表示方法の、別の部分を表示している。